

地域での暮らしを続けるためのリーフレット ～障がいのある人の「8050」・「親亡き後」に向けて～

今現在困っていることや今後の心配事について、書き留めておくためのスペースです。

親亡き後に備えるには、本人の情報を記録しておき、後の支援者が確認できるようにすることも大切です。障がい児（者）が、生涯一貫した支援のもとに地域生活を送れるよう、支援に必要な情報をまとめた「しずおかサポートファイル」（「静岡県手をつなぐ育成会」が静岡県の委託を受けて作成）等も積極的に御活用ください。



リーフレットの使い方に関するお問い合わせ先
 静岡市葵区追手町5番1号
 静岡市役所 15階 障害福祉企画課 企画管理係
 TEL：054-221-1197
 FAX：054-221-1494

● リーフレットを作成した目的

2010年代以降に社会的な問題となっている8050問題・親亡き後問題（※）への対応として、「今はどうにかなっている」ことから将来への対策まで手が回っていない世帯に対して、「今後も地域での生活を送ることができる」ように、今後、どのような問題に直面するかを整理して、準備するための参考としていただくため、本リーフレットを作成しました。

● リーフレットの対象者

「80代以上の親（保護者を含みます）」が「50代以上の子」の支援をしている世帯を基本としますが、将来的にそうなることが見込まれる「70代の親と40代の子のいる世帯」から「生まれたばかりのお子さんがある世帯」まで、幅広く御活用いただけます。

● リーフレットの使い方

基本的に、支援者である親が整理することを想定しています。

状況に応じて、お子さんの思いを確認したり、支援者としての思いをお子さんにお伝えしたりしながら、将来的な課題の整理を行ってください。

※ 8050問題・親亡き後問題とは…

様々な要因から引きこもり状態となっている50代の子をその親が支援している世帯が抱えるなど、将来的に世帯としての生活が困難になるという潜在的な問題を指します。文字どおりに「親が亡くなってしまふ」場合だけではなく、「親が要介護となり支援者としての活動ができなくなる」場合も該当し、以下のような事情によって、問題が顕在化します。

- ・ 支援者の高齢化などに伴い収入がなくなっている（少なくなっている）
- ・ 支援者本人が介護等を必要として支援者として活動できなくなる

地域での生活を送るために必要なことを、予め、整理してみましょう。

障害者手帳を持っていますか？

はい

障害福祉サービス等を利用していますか？

はい

障害福祉サービス等を利用することで、生活していくうえでの困りごとを解決できていますか？

いいえ

それはどうしてですか？（該当箇所にチェックを入れてみてください）

いいえ

いいえ

はい

まずは、各区役所の障害者支援課に御相談ください。
手帳の取得、サービスの利用ができる場合があります。

【葵区障害者支援課】葵区役所2階 054-221-1099、054-221-1589

【駿河区障害者支援課】駿河区役所1階 054-287-8690、054-287-8690

【清水区障害者支援課】清水区役所1階 054-354-2106、054-354-2168

65歳になると、一部のサービスが介護保険制度に移行する場合があります。
介護保険制度については、各区高齢介護課などに御確認ください。

1. 住む場所が確保できない P29-44,62,67

	現在	将来
・家族の残した住宅	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・賃貸住宅	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・入所支援施設	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. お金の収支に不安がある P12-63,66,80,81

	現在	将来
・収入が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・必要な支出が多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7. 必要なサービスが受けられない P82

	現在	将来
・支給量が足りない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業所が見つからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・希望するサービスがない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

10. 困ったときに相談するところが分からない P82

	現在	将来
・相談支援事業所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・当事者団体	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・民生委員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2. 一緒に暮らす相手

	現在	将来
・ひとり暮らし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・家族（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5. お金の管理が難しい

	現在	将来
・生活費の管理ができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・少額の管理ができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・お金について理解が難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8. コミュニケーションが難しい P75

	現在	将来
・生活に必要な店舗等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・地域内のご近所さん	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. ひとりで過ごすことが難しい P66,67,69

	現在	将来
・日中だけ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・夜間だけ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・1日中	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6. 意思決定が難しい

	現在	将来
・日常的なことを決められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・日常的なことを決められない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

9. 災害時に対応できない P71

	現在	将来
・災害時の状況が理解できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・災害時の避難が難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「障がい者（児）福祉のしおり」に掲載されている関連制度のページを表示しています。QRコード（左）から御覧いただくか、静岡市障害福祉企画課又は各区役所障害者支援課窓口にてお受け取りください。

その他の制度については、本リーフレットの紹介ページにまとめておりますので、QRコード（右）より御覧ください。

資料1-6の制度を掲載予定です。

しおり ← 其他制度 →



しおりの関連制度掲載ページ数